

こんにちは。

オーストラリアでは冬を越し、暖かい日が増えてきました。留学生活も残り三か月となり、今は学校や留学プログラムの課題に追われ忙しい日々を過ごしています。

連日報道されているコロナウイルスについてですが、オーストラリアでは再流行が始まり、完全にロックダウンする都市も出始めました。私のいるクイーンズランド州でも感染者数が増えているようです。学校や買い物には問題なく行くことができますが、引き続き感染防止に努めていければと思います。

八月の中頃に、ホストファミリーと電波の届かない山奥で二泊三日のキャンプをしました。本当に何も無い更地にキャンプベースを作ったので、仮設トイレやシャワー室の設置などもすべて自分たちで行いました。12人用の大きなテントを二つも張り、空気で膨らますマットレスなども使用して、とても快適な夜を過ごすことができました。といってもまだ季節は冬であり、昼夜の寒暖差が激しく夜と朝は凍えるような寒さでした。ですが寒空の中家族と一緒に食べるご飯がとてもおいしかったです。放し飼いされている牛がテントのそばによってきたりと日本ではできないような体験もしました。ホストファミリーが残り少なくなった留学生活を案じて、思い出作りのために計画してくれたキャンプですが本当に素敵な思い出になりました。とても楽しかったです。

ターム3も残り二週となり、学校ではテスト週間とアセスメントの提出期間に入りました。レポート、プレゼンテーション作成の課題が三つあり、それに加えて次世代リーダー育成道場で行うゼミナール研究の最終締め切りも近づいてきました。ここ数週はそればかりが気がかりでストレスに感じてしまっていました。心配してくれた学校の先生が Legal study の論文課題の免除と私のゼミナール研究の手伝いをするとおっしゃってくださいました。課題免除もゼミナール研究のサポートもとてもありがたいですが、正直環境や周りの人に恵まれすぎていて本当に自分だけやらなくても良いのか、とも思いました。しかし必要以上にストレスを感じなくなったのも事実なので、こうして助けて頂ける以上、より良いクオリティで研究や課題を進めていけるよう私も精いっぱい頑張ります。

留学生活も残すところ三か月となり、まだ挑戦しきれないことが多すぎて、焦りに焦っている状況です。まずは学校のアセスメントとテストをきちんとこなすこと、そしてゼミナール研究を終わらせることが最優先事項だと思います。自分に甘く、極限まで追い詰められないと物事を進められないタイプなので、まずは何もしない日を作らないというのを目標に、自分を律して頑張っていきたいです。

白鷗高校 12 期生 次世代リーダー8 期生 K・R